

デザインの入口と出口

デザインの設計と実装をめぐるダイアログ

加工のテクニックでもビジネス論でもない、いまほんとうに必要なデザインのTipsとは何か？ マンガやゲームなどコンテンツについてのデザインで注目される気鋭のデザイナーが独自の姿勢をもつクリエイターとの対話にその答えを探る。



第1章 コミュニケーションと制作

三澤遥 | 檜垣万里子 |
柴田文江 | 樋口歩

第2章 感性とインタラクション

山本晃士ロバート | UDON | 北千住デザイン | 木戸馨一

第3章 グラフィックとリアリティ

長嶋りかこ | 上西祐理 |
ティナ・トゥーリ | 吉田勝信

第4章 認識とイメージネーション

渡邊恵太 | 樋口恭介 | 米山舞

有馬トモユキ (ありま・ともゆき)

1985年生まれ。コンピューティングとタイポグラフィ、物語をキーワードに複数の領域を横断するデザインを行う。武蔵野美術大学・基礎デザイン学科非常勤講師。ZEN大学・客員教授。2025年、日本デザインセンター・有馬デザイン研究室を設立。著書に『いいデザイナーは、見ためのよさから考えない』（星海社）がある。

仕様・価格

A5判並製、320ページ
定価：本体3,000円（税別）
ISBN978-4-7661-4059-0

ご注文・お問い合わせ

株式会社グラフィック社
〒102-0073
東京都千代田区九段北1-14-17
Tel 03-3263-4318
Fax 03-3263-5297



書店印

書名

注文数

デザインの入口と出口

デザインの設計と実装をめぐるダイアログ

編著：有馬トモユキ

定価：本体3,000円（税別） ISBN978-4-7661-4059-0